

無人制御シャッターシステム

Automatic Control System for Shutter

無人制御シャッターシステムは、電動シャッターの開閉を安全に遠隔操作するため「制御盤」「送信機」「受光部」の3点で構成されたシステムである。これは主に、銀行のキャッシュ・コーナーなどに設置され、利用客がシャッターに挟まれたり、閉じ込められるのを防止することができる。

シャッターが自動で下降してきた時に障害物があると、シャッター下部の座板スイッチが動作し、それに接続された「送信機」が赤外線を発光し、天井に取付けられた「受光部」でその光をキャッチし、「制御盤」で信号を解析、判別して、シャッターを上昇させる。また、キャッシュ・コーナーに人がいる場合には閉じ込め防止信号を受けてシャッターを閉じないようにする。その他、各種信号の入力により、シャッターの自動開閉制御を行うことができる。

本システムは、東洋シャッター(株)殿と共同で開発したもので、多機能ワンチップマイコンを搭載することにより、従来品よりシステムの高機能化、コンパクト化、及び低価格化を実現したものである。

特長

- ① マイコンで制御するため、複雑な動作シーケンスが可能となった。また、動作シーケンスの追加、変更な

ども対応可能である。

- ② 異常が発生した場合は、安全のためシャッターが停止するか、開く方向へ制御するようになっている。
- ③ 制御の状態を制御盤内のLEDで確認できる。
- ④ シャッターに取付ける送信機、受光部は、清掃時等に水がかかっても良いように防滴構造となっている。

(村松記)

■主な仕様

制御盤	
電源	AC100/200V 50/60Hz 共用
消費電力	15VA
入力信号	5点(シャッター側) 6点(遠隔操作側)
出力信号	3点(シャッター側) 7点(遠隔操作側)
表示灯	LED 8個
使用周囲温度	-10~+50℃
使用周囲湿度	40~85%
送信機	
電源	アルカリ乾電池単3(LR6)4本
電池寿命	通常1年(1日2回の送信で)
発光方式	赤外線LED発光方式
作動距離	8mまで可能
使用周囲温度	-20~+50℃
使用周囲湿度	40~85%
受光部	
電源	DC24V
使用周囲温度	-20~+50℃
使用周囲湿度	40~85%

